

令和7年度第2回名取市男女共同参画推進委員会 会議録

1 日 時 令和7年10月3日(金)13:30~14:45

2 場 所 市役所 4階会議室

3 出席者

(委 員) 寒河江和樹委員長、相原直之委員、岩沼裕子委員、菊地成裕委員、
星真奈美委員、村上寛子委員

(欠席委員) 久米智美副委員長、入間川徹委員、佐藤莉委員、小野寿昭委員

(事務局) 浅野次長兼課長、佐藤課長補佐兼係長、高橋会計年度職員

4 会議内容 別紙のとおり。次第に沿って、要点記録により作成する。

第2回名取市男女共同参画推進委員会

1 開 会 司会進行：佐藤課長補佐兼係長

2 委員長あいさつ 寒河江委員長

3 議 題

協議事項

(1) 男女共同参画情報紙「ハンド・イン・ハンド21+第23号」(案)について

【資料1】の内容について、事務局から各記事の説明を行い、委員が協議を行った。

協議内容について、下記のとおり。

委 員：1Pにある「男女共同参画とは」の箇所、8行目以降の「男だから、女だから～」の部分は重複になるので必要ない。もう少しコンパクトにしてもいいのでは。

事務局：修正する。

委 員：1ページ目(1)①記事が全国的な内容で記載になっている。宮城県の数値を入れた表を載せるのであれば、そのことについての記載も必要ではないか。

事務局：最初は全国の記事のみとしていたが、身近なところで宮城県の状況も付け加えたほうが自分事として読んでいただけたと思い掲載したところだった。県の状況などについても説明を加えたほうがいいという意見でいいか。

委員長：宮城県が低い理由などを付け加えるといいのではないか。

事務局：追記することとする。

委 員：2Pの④の2行目の「性別による役割分担意識などがあげれます。」は「あげられます」に修正してほしい。

事務局：修正する。

委員：4P(4)について①～⑦となっているが、それぞれの項目ごとに分けたほうがわかりやすいのではないか。

事務局：女性活躍支援関係①～④、学生や若年層への啓発活動①、②、その他男女共同参画に関する啓発活動①(1)～(3)とする。

委員：④の説明については「落語でひもとく男女共同参画のススメ」に統一してほしい。

事務局：統一して標記する。

委員：4Pの学生や若年層への啓発活動のところで、(2)とあるが続く文章の記載が無い。この後記載はあるのか、それとも(2)がいないのか。それから⑦(3)について「…など」はいる。

事務局：(2)については追記予定で、これから開催する講座を掲載する予定。「…など」は削除する。

委員長：4Pの写真について、3Dプリンター公開講座の写真は⑤になるのか。写真の命題の箇所に記載が無いとわかりづらい。写真と写真の間にスペースを入れたほうが見やすいのではないか。

事務局：⑤、⑥など追記し、写真の間にすき間を入れるようにする。

委員：(1)男性の家庭参画は社会を変えるというお題について、答えは何になるのか。家庭内のバランスを変えていくことで、出生率などが変わってくるよという事が言いたい流れなのか。

事務局：流れ的には③の効果として男性の家事負担の割合が多いと出生率も高いというところまでで事実説明とし区切る。では何ができるのかとして④として男性に限るものではなく、家庭内全体でのバランスについて考えてみてほしいという意図の流れとした。

委員：了解した。また、1ページ目(1)②について、掲載してある表が2色刷りになるとみにくいのではないか。もう少し代表的な国にのみして減らして作成することはできないか。

事務局：もう少し見やすくなるよう工夫する。

委員：2P(2)にある相談窓口については、4Pと同じく枠組みしたほうが見やすいのでは。

事務局：修正する。

委員：3P(3)の上から4段目「ケア等についての取り組みを知ることで理解を深め、課題を検討し、」とあるが、これは何が主語となるのか。推進委員会では課題の検討はしない。この文面だとわかりづらい。

委員長：推進委員会では課題の検討などはしない。推進委員会の活動内容に沿った記事で修正をお願いする。広報紙への掲載となるので、誤った情報は載せられない。

事務局：事業者の取組について良い事例を紹介し、男女共同参画への推進啓発を図る方向で文面を検討し修正する。

委員長：3P 上から3行目「そんな」の前のスペースは何かあるのか。

事務局：削除する。

委員：男性の家庭参画が大事だというのはわかるが、②の諸外国と比べ日本の男性は労働時間が他国より多い。この記事の内容だと、男性はもっと家事をなささい！さらに家事をして働けということかと思ってしまう。事実の説明だけで、どうしたらいいのかわからない。名取市の広報に掲載する情報紙として答えをだすのは難しいと思うが、何か名取市としての考えであったり、県や国に訴えていくものなのか。どうしたら経済的、精神的余裕ができるのかも書いてほしい。

事務局：名取市としてなにかすれば解決するということを記載するものではなく、身近なところから取組めることとしての提案になる。

委員長：どうすればいいのかというのは読者が一番気になるところになると思う。一文でもいいので記載をしたほうがいいのでは。

事務局：検討していく。

委員：2色刷りになってしまうと、流し読みになってしまう。ポイントや重要な箇所を太字にするなど、もう少し目立つような記載の工夫をしてもいいのではないかな。

事務局：修正する。

委員：(1)④について、今できる取り組みとして家庭内におけるより良いバランスや分担について心掛けることとして記事があるが、取組んでいる人の具体的な例などを入れるとより身近になるのではないか。現実として休暇をとるのが難しい状況があり、家庭参画ができない状況の中で、声がけするなどコミュニケーションを図ることの大切さも記事に入れてみるのもいいのではないか。それを入れることで、男性はもっと家事をやりなさいという印象を和らげるのではないか。年代によっても感じ方は違うと思う。

委員長：④を充実させるということで、解決策とまではいかないまでも、提案していくということでいかがでしょうか。明確な解決策を提示するのは難しいところもあるので、家庭内で取り組めることとしてもう少し内容について充実させてください。

事務局：(1)④についてより身近な、私事としての例を取り入れていくことで、名取市の推進委員が作成した情報紙として寄り添えることができ、受け入れてもらえると考える。追記することで検討する。

委員長：他にご意見ありますか。

委員：①と②のところで、入れられるスペースがあれば、家事分担の具体的なケースや誰がどの作業を分担しているのかなども載せられるといいのではなか。どのような分担のパターンがあるかの紹介などもあるといいのではないか。

事務局：工夫できるよう検討してみる。

委員長：他にありませんか。事務局より補足はありますか。

事務局：今回の意見を反映させ、男女共同参画意識の啓発が図れるよう、名取市民の学びにつながる記事にして発行したい。情報紙は令和8年1月、または2月号を予定。今後の発行までの広報誌掲載までのスケジュールを鑑みて、修正案の確認は委員長一任とさせていただいて構わないか。

委員長：事務局から意見について異議はないか。

委員：(委員全員)異議なし。

委員長：異議なしとして認めます。今後の案の修正、情報紙の発行については委員長の一任とする。情報紙は市広報1月号もしくは2月号に掲載し、2色刷りで4ページとする。以上で、協議事項1に係る協議を終了する。

事務局：広報紙(1)見開きで1ページになる。②の表については引用となるので修正が難しい場合もあるので了承願いたい。

4 その他

(1)『なとり児童発達支援センター』施設見学について【資料2】(報告資料)

- ・資料をもとに、事務局から説明を行った。
- ・委員からの質疑等なし。

(2)第3回名取市男女共同参画推進委員会の開催日程について

- ・次回の会議開催について、令和8年1月下旬を予定している旨を事務局から説明。
- 委員からの異議はなし。

(3)男女共同参画推進事業として開催する「落語でひもとく男女共同参画のススメ」について

- ・開催日時と講師として春風亭与いち氏を迎えきらめく!名取人と人実行委員会との共催で名取市文化会館小ホールで開催となることを伝え、参加希望の有無について伺った。
- ⇒参加希望者無し

委員長：事務局からの3点についての説明について質問やご意見ありませんか

委員：特になし

委員長：それでは次回は令和8年に入ってからのもので会議開催となります。よろしくお願いいたします。ここで議長を降りたいと思います。円滑な議事進行にご協力いただきありがとうございました。

5 閉会

以上